

楠ヶ丘会

ウィメンズくらぶ

No.32 2025.04.11

発行 楠ヶ丘会ウィメンズくらぶ世話人一同

〒651-2187 神戸市西区学園東町9丁目1番 神戸市外国語大学楠ヶ丘会館内

TEL・FAX 078-794-8108 <https://dousoukai.site/kusugaoka/>

<https://www.facebook.com/kusugaokawomen>

こどもゆめチケット

「日本の子供の7人に1人が貧困状態である。」そのニュースを聞いた、ある学生が始めたプロジェクト、それが「こどもゆめチケット」です。

私が勤める明石高専にはCo+work（コプラスワーク）という学科学年横断でのチームによるプロジェクト型の授業があります。「こどもゆめチケット」は、3年前私が担当していたチームの学生の一人が、子供の貧困問題を解決するために、この授業内で始めたプロジェクトです。仕組みはこうです。お店に行った大人が「こどもゆめチケット」を購入し、「こどもゆめチケット」用のボードに貼る。お店にやってきた子どもが、ボードからチケットをとり、好きなパンと一緒にレジまで持っていくと、パンを無料でもらうことができるというものです。つまり、知らない大人が知らない子どもにパンをあげるのです。

きっかけは貧困問題解決でしたが、今では「地域の子どもの地域で育てる」もモットーに加え活動しています。1年目は1件のパン屋さんから始まりました。2年目には店舗数は10件に、販売数も10倍に増えました。3年目の2024年には全国ネットの番組「ナニコレ珍百景」でも紹介していただきました。来年度は、日本全国、誰でもどこでも、このプロジェクトを始めることができるように、チケットやポスターのデザイン提供、仕組みを紹介するwebサイトを利用した「こどもゆめチケット」のシステム化を進めていく予定です。今は、チケット、ポスター、チラシ、ホワイトボードまで、全て明石高専生が作成、準備し、パン屋さんにお届けする形です。今のこの方法では神戸市などの近隣の都市でも、まして他県での実施には限度があります。パン屋さんに限らず、「うちもこどもゆめチケットを始めよう」と気軽に始めることができるように、お手伝いできればと思っています。

夢は、「こども食堂」のようにその名称と概念を全国に広め、日本の子どもたちがお腹いっぱい幸せに暮らせるまちを作ること！夢の実現のため、2025年度も、また、明石高専生が頑張ります！

(C・K)

ウィメンズくらぶ 第28回講演会 & 交流会 報告 「子育て中のおとなの well-being を考える」

講師：佳山 奈央 さん（学 65E）

大学より田中悟学長、都築由美事務局次長を来賓にお迎えして、第28回ウィメンズくらぶ講演会&交流会が開催されました。

講師の佳山さんは、大学1回生の時に1年半休学して息子さんを出産、保育園に預けてシングルで子育てをしながら学業に復帰されました。2016年に外大卒業後、起業家精神が旺盛な社風で知られるリクルートに入社。幅広い分野の広告事業を手がけるリクルートで、主に住まいに関わる事業領域（suumo）で企画職に従事していました。

リクルートでは、大手ディベロッパーが開発する新築マンションで付帯サービスとしての子育てサービスを提案されたこともありました。

将来の起業を視野に新卒で就職されたリクルートで丸3年経験を積まれた後、2019年に退社し、自ら事業を立ち上げられました。

2020年12月神戸三宮に「おやこの世界をひろげるサードプレイス PORTO」という複合サービス施設を国際会館の南、東遊園地があるフラワーロードの一本東の通り、神戸市役所から至近距離にあるビルの1階に開業されたのです。



子育て中のおとなの Well-being を応援したいというコンセプトでひとつの空間で以下の4つのサービスを提供しているとのことでした。

(1) 室内あそび場（有料室内公園）……おもちゃや知育玩具、絵本（日本語、英語）のある親子で一緒に利用できる空間を時間単位や1day Pass といった形で有料で提供。

(2) 一時預かり（2h～5h）認可外保育施設……就労に限らず多様なニーズに応え、親が自分時間を持つことを応援する一時保育。地元の OS シネマズや不妊治療専門クリニックと提携。（法人利用）

(3) イベントスペース……コンセプトに賛同する地元の百貨店や食品メーカーと協働でイベントを開催、親子向けの体験イベントを実施。

(4) TABLE AND BAR……保育スペースがあり、子供も含めた家族ぐるみの交流の場を提供。親がアップデートできる場所。

利用会員数：7400 世帯の登録（利用者の4割が男性）（2024年10月時点）

在籍保育士：11名

潜在保育士が増える一方で、保育士不足の中、子連れ出勤や柔軟な勤務形態を可能にして保育士の多様な働き方の実現にもチャレンジされています。

保育施設は防犯上外から見えにくい構造が通常ですが、道行く人の目をひくようにビル1階でガラス張りの場所を選んだそうです。多くの方に関心を持っていただきたいとのことでした。



「PORTO」の詳細は、こちらのQRコードからHP (インスタグラム) を御覧ください。

男性利用者（利用者の4割を占める）への配慮としては、

- ・青を基調に六甲山の間伐材を利用した遊具や玩具等でシックに統一されたインテリア。
- ・父親の利用時に優待価格を設定している。
- ・イベントのネーミングをパパも一緒に入れるように工夫したものに意識している。

佳山さんは年子の4姉妹の長女で、子育てにご苦労されていたお母さんの姿を見ていて、自己肯定感を持ってない時もあったと率直に語られていました。親が子育てに疲弊する姿は、子どもにとっても辛いことだと。

大学1年生での出産について、講演ではさりと語られていましたが、交流会で佳山さんのお人柄と行動力が結実したお話に感動したという出席者の意見があり、そのやり取りの中、葛藤する佳山さんの背中を押されたのは「産みなさい。産んで後悔することは絶対ないから」と言うお母さんの言葉だったと明かして下さいました。

今は中学生になる息子さんを出産されてシングルマザーになる決心ができたのは、お母さんの存在があったからこそでした。お母さんは、佳山さんのご活躍を喜んでいらっしゃるということです。

子育て中は、自分の時間が持たず、自信をなくすこともあったり、トイレにもゆっくりいけないほど追い詰められた子育ては、経験した者にしか理解できないことかも知れません。子育てはこうあるべきという固定観念があるけれども、多様なライフスタイルに対応し、親の選択を増やすことを目指している「おやこの世界をひろげるサードプレイス PORTO」は、保育士がいる中、子供と一緒にいる近い距離で自分に戻れる時間や機会を提供する空間となっています。

交流会の参加者からは、

- ・自分の子育ての時に PORTO があってほしかった。
- ・インバウンドの旅行者の需要があるのではないか。

=>中央区は住民の1割が外国人で、英文のドキュメントや英語で最低限のコミュニケーションができるスタッフが居て、既に海外の方の利用があるとのこと。

- ・阪神圏でフランチャイズ化して大阪でも展開してはどうか。

- ・提携先を開拓するコツは？

=> SNS やメディアでの発信等、広報に力を入れている。

- ・行政へのコンサルティングに入ってほしい。自治体との関係は？

=> 公共に還元できる機会は模索している。

- ・佳山さんのことば選びが上手だが、外大の教育と関係があるか。

等の意見や質問があり、活発な交流会となりました。



多様性の感覚に寄り添いながらも子供を産んで育てることでしか感じられないこともあり、若い世代に押し付けるのではなく、それぞれの選択を尊重しながら、あきらめているならあきらめなくても良い社会となるよう子育て世代を支援する事業を行っていきたいという地域に根ざして地道に推進されている佳山さんの益々のご活躍をお祈りしています。

(TK)



ウィメンズくらぶ 第29回講演会 & 交流会

日時：10月12日（日）午後1時30分～

場所：神戸市外国語大学 三木記念会館

参加費：無料

講師：北村 志帆さん（学45C）



講師略歴：1996年中国学科卒業。中国・上海のコンサルティング企業において日本企業の中国進出サポートやマーケティング調査を推進後、2006年に佐賀県庁入庁。農林水産商工本部や国際・観光部など複数部署にて国際戦略や上海デスクの代表を担ったほか、県の施策にデザイン視点を導入する「さがデザイン」担当として「2017年グッドデザイン賞ベスト100」受賞に貢献。2020年より産業労働部ものづくり産業課コスメティック構想推進室室長を経て、2022年より第78回国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会「SAGA2024（さがにーまるにーよん）」総務連携チームリーダーとして式典の進行・演出を統括。

演題：公務員だけど公務員じゃない？ ～独自路線を突き進む佐賀県の挑戦～

北村さんから：このたびはウィメンズくらぶの集まりにお招きいただきありがとうございます！

今回、私自身の「武者修行」in 東京、「貧乏生活」in 中国、そして、一生縁がないと思っていた地元県庁での「がむしゃら奮闘劇」について、恥ずかし気もなく披露させていただきます（笑）。

大好きな神戸の街で卒業生の皆さんにお会いできるのを今から楽しみにしています！



関東ウィメンズくらぶ 第15回交流会 講演会と親睦食事会

日時：2025年5月18日（日）15:00～ 受付開始14:30～

◎講演会（15:15～16:35）

講師：横田 由理さん（学20EC） 『神聖な言葉の世界』について

会場：日本出版クラブホール4階405 東京都千代田区神田神保町1-32 TEL 03-5577-1511

◎親睦食事会（17:00～19:00）

会場：沖縄料理専門店 ガチマヤ 東京都千代田区神田神保町1-6 神保町サンビルディングB1F

会費：8,000円

お問い合わせ先：楠ヶ丘会事務局

メール：office@kusugaoka.jp TEL・FAX：078-794-8108（月曜～金曜 9:30～16:00）

申込締切：4月30日（水）